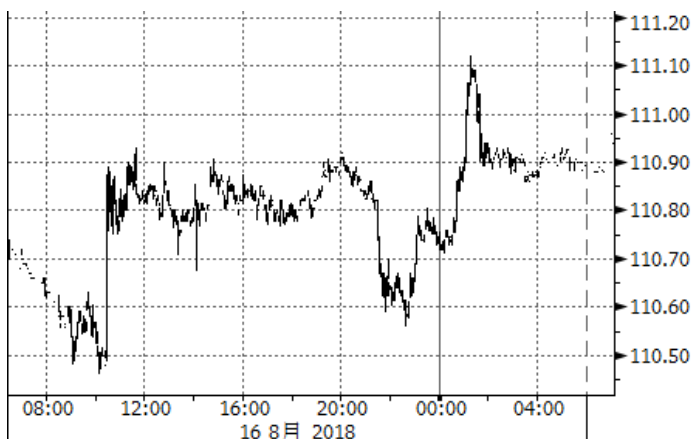


2018年8月17日(金曜日)

前日のトピックス

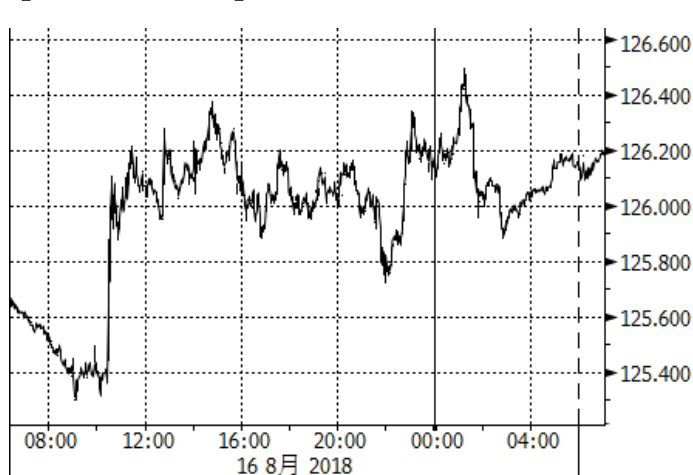
【米ドル/円チャート】

(出所: Bloomberg)



【ユーロ/円チャート】

(出所: Bloomberg)



【推移レンジ】

(データ出所: Bloomberg)

	オープン (NY時間17時)	安値	高値	クローズ (NY時間17時)
ドル/円	110.74	110.47	111.12	110.90
ユーロ/ドル	1.1345	1.1338	1.1409	1.1377
ユーロ/円	125.68	125.30	126.49	126.17

(*)オープン値、クローズ値は、NY時間17時(東京時間7時(夏時間では同6時))時点の気配値

【相場回顧】

ドル円は反発

東京時間:

一寄り付き後、日経平均株価は上値重く推移。ドル円はトルコリスクが依然意識される中、円買い優勢の展開で本日安値110円47銭まで下落した。しかし、中国より通商関連のヘッドライン(下記参照)が流れると、日経平均株価とドル円は反発。ドル円は110円92銭まで値を戻す場面も見られたが、その後は概ね110円80銭近辺で推移した。

欧州時間:

一特段ヘッドラインのない中、ドル円は110円80銭近辺で小幅な推移。

NY時間:

一発表された米経済指標が総じて弱い結果だったことを受けて、ドル円は110円56銭まで下落。しかしその後、トランプ大統領やグドローNEC委員長からドル高を評価するような発言(下記参照)があったことで、ドル円は徐々に値を戻す展開。更に米中通商協議の日程が決まったことで、通商問題の好転を期待するか、ドル円は上昇幅を拡大。本日高値の111円12銭まで値を上げる場面も見られたが、111円台では上値が重く、引けにかけては110円90銭台で推移した。

主要相場動向

【株式市場】

		終値	前日終値	前日比
日	日経平均	22,192.04	22,204.22	▲ 12.18
米	NYダウ	25,558.73	25,162.41	+ 396.32
	NASDAQ	7,806.52	7,774.12	+ 32.41
独	DAX	12,237.17	12,163.01	+ 74.16
英	FTSE100	7,556.38	7,497.87	+ 58.51
中	上海総合指数	2,705.19	2,723.26	▲ 18.07

【国債利回り】

		引け(%)	前日引け(%)	前日比
日	10年国債	0.100	0.095	+ 0.005
米	10年国債	2.866	2.862	+ 0.004
	2年国債	2.616	2.608	+ 0.008
独	10年国債	0.320	0.304	+ 0.016
英	10年国債	1.240	1.225	+ 0.015

【通貨オプション】

	1M ATM		1M R/R	
	引け(%)	前日引け(%)	引け(%)	OVER
ドル/円	7.09	7.50	1.22	JPY CALL
ユーロ/円	8.99	9.57	2.01	EUR PUT

【インデックス等】

	当日値	前日値	前日比
ドルインデックス	96.65	96.70	▲ 0.05
人民元基準値	6.8946	6.8856	+ 0.0090
米ドル3mth ICE LIBOR (%)	2.32225	2.31175	+ 0.01050

【商品市場】

	終値	前日終値	前日比
金(COMEX)	1,184.00	1,185.00	▲ 1.00
原油(WTI)	65.46	65.01	+ 0.45

(データ出所: Bloomberg)

- 本資料は純粋に情報提供を目的とし、弊行が信頼に足り、正確であると判断した情報に基づき作成されていますが、弊行はその情報の正確性や完全性を保証するものではありません。記載された意見や予測等は、作成当時の筆者の一見解を示すのみであり、今後予告なしに変更されることがあります。
- 本資料は、いかなる取引の勧誘や推奨を行うものではありません。
- 記載された内容を投資等にご利用なさる際には、くれぐれもご自身の判断でなさるよう、お願い申し上げます。本資料の一部又は全部を問わず、弊行の許可なしに複製や再配布することを禁じます。本件に関するお問い合わせは、お取引の三井住友銀行の窓口までお願い致します。



三井住友銀行

SMBC FX MARKET REPORT

三井住友銀行 市場営業推進部

2018年8月17日(金曜日)

行事・経済指標・発言等

【経済指標】

(データ出所: Bloomberg)

日付	国	内容	対象期間	結果	予想	前回	改定値
8/16	日	貿易収支	7月	▲2,312億円	▲412億円	▲7,214億円	-
		輸出(前年比)	7月	3.9%	6.3%	6.7%	-
		輸入(前年比)	7月	14.6%	14.2%	2.5%	-
	ユーロ圏 米	貿易収支	6月	167億ユーロ	169億ユーロ	169億ユーロ	-
		新規失業保険申請件数	-	212千件	215千件	213千件	214千件
フィラデルフィア連銀景況指数		8月	11.9	22.0	25.7	-	
8/17	ユーロ圏	住宅着工件数	7月	1,168千件	1,264千件	1,173千件	1,158千件
		CPI(前年比)	7月	-	2.1%	2.0%	-
	加 米	CPI(前年比)	7月	-	2.5%	2.5%	-
		ミシガン大学消費者マインド	8月	-	98.0	97.9	-

【コメント・発言等】

日付	国	発言者、イベント名	発言内容
8/17	中国 トルコ 米	商務省 アルバイラク財務相 トランプ大統領	中国商務次官が通商協議のため月内に訪米 資本統制は断じて検討課題にならない 米経済はこれまで以上に順調 ドルには過去にないほどマネーが流入 強いドルは米国経済への信頼の表れ 米中通商協議、8/22-23に予定 牧師解放されなければ追加制裁を準備
	米 米 米	グドローNEO委員長 政府関係者 ムニューシン財務長官	

本日の相場予想

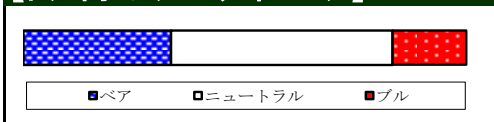
週末を控え、ドル円は円買い優勢か

米国が追加制裁を示唆する等、米国とトルコの関係は悪化の一途を辿っており未だ歩み寄りの兆しは見られていない。トルコリラ以外のEM通貨やコモディティにも影響が及んでおり、リスクオフムードが払拭されるには時間が掛かりそうだ。週末を控えていることもあり、リスク回避の動きからドル円は軟調な展開を予想する。

(担当: 神田)

ディーラーの予想分布

【ドル円・ブルベアイメージ】



【ユーロ円・ブルベアイメージ】



弊行ディーラー(15名程度)による本日の相場予想(※1)の分布(※2)です。

(※1)本レポート作成時点での、本日ニューヨーククローズにおけるレート水準の予想

(※2)ブル:50銭超の上昇(円安)、ベア:50銭超の下落(円高)、ニュートラル:上下50銭以内

- 本資料は純粋に情報提供を目的とし、弊行が信頼に足り、正確であると判断した情報に基づき作成されていますが、弊行はその情報の正確性や完全性を保証するものではありません。記載された意見や予測等は、作成当時の筆者の一見解を示すのみであり、今後予告なしに変更されることがあります。
- 本資料は、いかなる取引の勧誘や推奨を行うものではありません。
- 記載された内容を投資等にご利用なさる際には、くれぐれもご自身の判断でなさるよう、お願い申し上げます。本資料の一部又は全部を問わず、弊行の許可なしに複製や再配布することを禁じます。本件に関するお問い合わせは、お取引の三井住友銀行の窓口までお願い致します。